

令和3年5月6日

各位

社会福祉法人「ゼノ」少年牧場

理事長 寶子丸 周吾

法人内事業所における新型コロナウイルス感染者に関するご報告（第二報）

5月4日に当法人内事業所「ゆめの木・わかば」（広島県福山市沼隈町草深）で利用者2名、職員1名が新型コロナウイルス感染症の陽性が確認された件をご報告致しましたが、その後、新たに1名の利用者（利用者⑩）の陽性が確認されましたので、ご報告致します。

○経緯

5月4日（火）

5月2日に当該事業所の判断で職員、利用者全員の唾液PCR検査を実施したなかで、利用者⑩が陽性であることが判明する。利用者⑩は当法人内の共同生活援助事業所「ゼノ」Homeおおぞら（福山市沼隈町草深）内の「ゼノ」Homeジュピター（以下、「ジュピター」と記す。）に入所しており、第一陽性者とは同部門で就労していた（現在、医療機関に入院中）。即日、事業所の判断で「ジュピター」の他利用者6名と職員13名の唾液PCR検査を提出する。その後、保健所からの連絡で、利用者6名が濃厚接触者に特定される。この利用者全員について5月15日まで居室で隔離の予定である。

5月6日（木）

保健所の指示で、上記利用者6名と職員15名の2回目のPCR検査を提出する。

○今後の対応

- ① 沼隈地区の当法人の通所、通園事業所（3ヶ所）は5月11日（火）まで閉所とし、これ以上の法人内、地域の方々への感染拡大防止を行ないます。
- ② 「ゆめの木・わかば」については、本日現在閉所中で、上記以外の感染者は確認されておりませんが、5月6日の濃厚接触者を対象にした保健所でのPCR検査、5月8日に濃厚接触者以外の利用者、職員全員の唾液PCR検査を実施します。それに加えて、館内の洗浄作業も徹底致します。

今後も引き続き、提出済みのPCR検査の結果を見ながら、継続して福山市障がい福祉課と福山市保健所の指導を仰ぎ、対応を協議しながら進めて参ります。何卒ご理解を賜りますようお願い致します。